

コミスクだより No. 10



観察園の木津桃の木

悪天候が続いた 12 月初め、観察園の木津桃の木の防風ネットが強い風で倒れてしまいました。木津桃の苗木をくださった木津の西谷さんがお仲間と一緒に修理して、今度はどんな風にも負けないように頑丈な防風柵を設置してくださいました。木に雪対策もして、万全の体制で冬を越せそうです。お世話くださった皆さん、ありがとうございました。

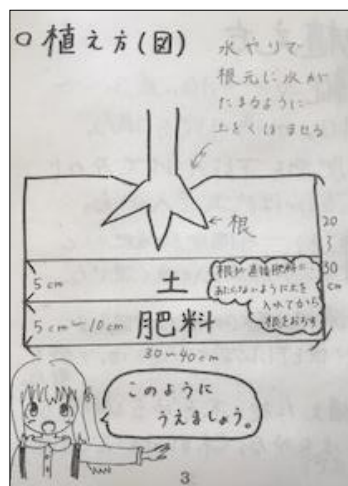


地域の木津桃の里計画

木津桃栽培は七塚地区で江戸時代から始まり、明治～昭和にかけて盛んになりました。全盛期には木津桃の花で町がピンク色に染まって見えたそうですが、今では見かける事も少なくなりました。歴史的な背景を知り、子ども達の中から木津桃の木を広めたい気持ちが高まり、地域の皆さんにご協力をお願いすることになりました。

題して【木津桃の里応援団】

来年 1 月末に木津桃の木を植えてくださるご家庭を募集します。12 月は 5 年生が植え方の説明書を作りました。1 月は 6 年生が募集チラシを作ります。



再び、4 月に七塚地区をピンク色の花でいっぱいになったら素敵ですね。

12月11日(月)・12日(火) 書き初めの練習(3～6年生)

書き初めの練習に書道ボランティアの先生3名の方が来てくださいました。各学年2時間の授業で連日4時間、休む間もなく指導していただき、特に3年生は初めての大きい筆なので扱い方から教えていただきました。



子ども達は練習を重ね、1月12日(金)の左義長で炊きあげて字の上達を願います。



12月12日(火)・13日(水)・15日(金) なわとび練習

1月16日(火)のなわとび大会に向けて、クラブパレットの西田さんに全学年のなわとびの指導をしていただきました。二重跳びやあや跳びなど、難しい跳び方も子ども達にわかりやすく教えていただき、集団で跳ぶ8の字跳びもチームワークがどんどん良くなりました。大会では、みんなベストを尽くして頑張ってほしいですね。



12月15日(金)・19日(火) 図工 (6年生)

6年生の図工の編む技術を学ぶ授業でクリスマスオーナメントを作りました。ボランティアとして七塚学童の先生4名に製作の補助をお願いしました。低学年の時に学童でお世話になった子もいたので楽しそうに話がはずんでいました。みんな発想が豊かでどれも個性的な作品に仕上がりました。



